

令和7年度（対象年度：令和6年度）環境監査結果概要報告書

1 書類監査

- (1) 実施期間 令和7年6月下旬から8月31日まで
- (2) 対象部署 市の全ての組織及び施設（369部署）
- (3) 対象範囲 令和6年度「盛岡市エコオフィスプラン」の取組に係る書類

2 実地監査

- (1) 実施期間 令和7年7月7日(月)から令和7年7月28日(月)まで
- (2) 対象部署 令和6年度盛岡市行政活動環境配慮方針対象96部署中34部署

3 実施方法

- (1) 環境監査員長を環境部長とし、環境監査員7名の環境監査チームにより実施しました。
- (2) 「環境監査チェックリスト兼報告書」に基づき環境監査を実施しました。
- (3) 書類監査は、各部署から提出を受けている書類の取組実績（数値の増減等）や記載が適正であるかの点検・確認を行いました。
- (4) 実地監査は、令和6年度「盛岡市行政活動環境配慮方針」対象の96部署中34部署に環境監査員が訪問して、所属長及びエコプラン推進主任にヒアリングを実施し、各部署における書類や取組等について確認を行い、不適切な事例がある場合は原因の分析と修正措置の実施を指導しました。

4 環境監査結果

(1) 書類監査結果

「環境監査チェックリスト兼報告書（書類監査）」の17項目について確認した書類監査結果は次の表のとおりです。

《各計画・方針における書類監査結果》

	全体※ ¹ (前年度比)	ア:エコプランの推進 (3項目)	イ:地方公共団体実行計画(事務事業編) (4項目)	ウ:盛岡市グリーン購入調達方針 (2項目)	エ:盛岡市行政活動環境配慮方針 (8項目)
対象部署	369部署 (-5部署)	105部署	365部署	130部署	72部署
監査対象項目全て適合	126部署 (+61部署)	101部署	135部署	110部署	70部署
指摘・観察事項あり※ ²	243部署 (-66部署)	4部署	230部署	19部署	2部署
内) 重大な不適合あり	12部署 (-1部署)	0部署	11部署	1部署	0部署
内) 軽微な不適合あり	87部署 (-83部署)	0部署	87部署	0部署	0部署
内) 観察事項あり	144部署 (+18部署)	4部署	132部署	18部署	2部署

※1：全17項目から非対象項目は除いて集計

※2：複数の指摘・観察事項があった部署があるため、内数の合計と異なる場合があります。

(2) 実地監査結果

「環境監査チェックリスト兼報告書（実地監査）」の15項目について確認した実地監査結果は次の表のとおりです。

《各計画・方針における実地監査結果》

	全体※ ¹ (前年度比)	ア:エコプランの推進 (4項目)	イ:地方公共団体実行計画(事務事業編) (2項目)	ウ:盛岡市グリーン購入調達方針 (2項目)	エ:盛岡市行政活動環境配慮方針 (7項目)
対象部署	34部署 (-1 部署)	34部署	34部署	34部署	34部署
監査対象項目全て適合	22部署 (+8 部署)	26部署	34部署	26部署	34部署
指摘・観察事項あり※ ²	12部署 (-9 部署)	8 部署	0 部署	4 部署	0 部署
内) 重大な不適合あり	1 部署 (+1 部署)	1 部署	0 部署	0 部署	0 部署
内) 軽微な不適合あり	5 部署 (±0 部署)	2 部署	0 部署	3 部署	0 部署
内) 観察事項あり	6 部署 (-10部署)	5 部署	0 部署	1 部署	0 部署

※1：全15項目から非対象項目は除いて集計

※2：複数の指摘・観察事項があった部署があるため、内数の合計と異なる場合があります。

(3) 環境監査結果の具体的な内容

ア エコプランの推進

職員の環境に対する意識の向上を図るとともに、エコプランに関する職員の知識及び技能の向上を図るため、各課等で職場研修を実施しています。実地監査においては、前回監査の際に指摘された事項について改善が図られているかフォローアップを行いました。一部次のような指摘事項が見られました。

エコプランの基本理念が掲示されていない部署や、前回の監査の指摘事項が改善されていなかった部署がありました。エコプランの内容周知や、部署内での指摘事項共有、確実な引継ぎの実施に努めることとします。

《書類監査》

	内 容	主な原因	修正措置
観察事項 (4 部署)	職場研修において各部署の業務内容に係る取組に触れていない。	・全庁取組のみを取り上げ、課独自の業務内容に触れていなかった。	・全庁取組を各課担当業務に落とし込んだ内容の研修を実施する。
	職場研修を実施したが、未受講者がいた際の対応をしていない。	・未受講者がいた際の対応を失念していた。	・未受講者がいた場合には個別に対応する。

《実地監査》

	内 容	主な原因	修正措置
重大な不適合事項 (1 部署)	基本理念の周知について、執務室内に基本理念を掲示していない。	・課内の棚の配置換えなどを行っているうちに誤って剥がしてしまったと思われる。	・監査指摘後に課入口に基本理念を貼付した。
軽微な不適合事項 (2 部署)	ガソリン使用量が前年度比114%となっています。	・公用車を使用し、施設を巡回する事業を始めたことから増加しているものです。	・今後も継続して削減に努めます。
観察事事項 (5 部署)	用紙使用量の抑制について、一層の検討をお願いします。	・新規事業が複数あり、協議資料の作成が多かったため。 また、主催講座の対象者が高齢者のため、資料を紙で配布する必要があったため。 ・用紙使用量 国の初めての開設者検査があったことや大規模設備更新が本格化することに伴い、資料作成の機会が増えたことによる。	・資料の印刷は、予備を含めて最小限となるよう徹底する。 ・大規模設備更新や新規取組もあり、資料作成の機会が増える見込みだが、両面印刷を徹底するなど、資料のコンパクト化を意識した資料作成に努める。
	灯油使用量が前年度比111%以上となっています。	・前年度は冷房故障があり少なかったが、通常使用になったため。	・こまめにスイッチを切るなどを徹底し節電対策に努める。

イ エネルギー使用量等、環境配慮行動

前年度と比較して、灯油、L P ガス、水道、用紙の使用量が減少した部署が多かったものの、都市ガス等の使用量や廃棄物の排出量については増加した部署が多い結果になりました。総じて、前年度より指摘・観察事項のある部署数は大きく減りました。

都市ガス、電気の使用量及び廃棄物排出量は、目標値を下回るべきところ、上回る実績が続いています。

エネルギー使用量は、気温や降雪量、業務量等に左右される傾向があり、令和6年度の夏は観測史上最高の猛暑となり、冬は気温が低く、また降雪量が多かったことから、エネルギー使用機会が増加しました。各所属においては施設や設備の利用状況等を考慮しつつ、今後もエネルギー使用量や廃棄物排出量の削減に向け取り組むこととしています。

そのほかの書類監査・実地監査内容及び修正措置の詳細は次の表のとおりです。

《書類監査》

	内 容	主な原因	修正措置
重大な不適合事項 (11 部署)	エネルギー使用量等が前年度比で150%以上の大幅な増加をしている。	・施設の移転や廃止に伴う施設整理のため、廃棄物排出量が増加した。 ・降雪量が多く除雪の回数が	・施設、設備の利用状況や業務を考慮しつつ、引き続きエネルギー使用量等の削減に取り組む。

		多かったため。	
軽微な不適合事項 (87部署)	エネルギー使用量等に前年度比120%以上増加している項目がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・LPガス使用量の増加は公民館調理室利用回数が増えた。 ・用紙使用量の増加は、行事の回数、他講座資料が増えた。 ・水道水使用量の増加は、配管破損した。 ・部署内の整理整頓による備品、不用品廃棄。 ・酷暑により冷房設備等の稼働機会が増加した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設、設備の利用状況や業務を考慮しつつ、引き続きエネルギー使用量、廃棄物排出量等の削減に取り組む。 ・故障箇所については修理等対応を早急に行う。
観察事項 (132部署)	エネルギー使用量等に前年度比で削減されていない項目がある。 (前年度比106%以上120%未満)	<ul style="list-style-type: none"> ・設備や機器の故障・老朽化 ・部署内の整理整頓による備品、不用品廃棄 ・酷暑により冷房設備等の稼働機会が増加した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設、設備の利用状況を考慮しつつ、引き続きエネルギー使用量、廃棄物排出量等の削減に取り組む。
	おおむね環境に配慮した行動を実践しているが、不足があった。(配慮されているとした項目が80以上94%未満)	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間の環境配慮行動に係る認識、意識の不足による。 ・周知の不足による。 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境配慮行動に対する周知を徹底する。 ・職員間で共通認識を図り、改善に努める。

《実地監査》
・該当部署なし

ウ 盛岡市グリーン購入調達方針

全庁的におおむねグリーン購入を意識して物品調達を行っていましたが、一部環境配慮の意識が低い部署がありました。

グリーン購入の基準に適合しない物品の調達がなされた主な原因は、環境配慮意識の不足、スケジュールや予算の制約によるところがあり、各所属において、環境配慮意識向上の働きかけや計画的な調達に努めることとしています。

《書類監査》

	内 容	主な原因	修正措置
重大な不適合事項 (1部署)	グリーン購入を意識せずに物品の調達を行っている。	・グリーン購入について理解が不足していたため。	職員のエコオフィスプランの内容の理解を図る。
観察事項 (18部署)	おおむね適正に物品調達を行っているが、不適合品の調達が数件ある。 (理由がある場合を除き調達率90%以上100%未満)	<ul style="list-style-type: none"> ・限られた予算で事業に対応するため、価格を優先した。 ・購入時に確認が漏れていたことが原因である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・調達担当者への指導 ・裏紙の再利用や封筒の再利用など消耗品の有効利用に努め、予算的余裕を確保し、グリーン購入適合品を購入する。

《実地監査》

	内 容	主な原因	修正措置
軽微な不適合事項 (3 部署)	今印刷物発注の際は、グリーン購入調達方針に配慮ください。また、用紙使用量増加に係る改善策について検討ください。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不適合品での印刷物発注について協議が必要であることの認識がなかったため。 ・ 事務事業の見直しや次期総合計画策定に係り、紙資料を多く印刷したことによるもの。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ やむを得ず不適合の用紙で印刷物を発注する際は、事前協議が必要であることを課内周知した。 ・ 電子決裁、電子回覧をさらに進め、紙使用を減らし、紙を使用する場合は両面印刷又は裏紙使用に取り組む。
観察事項 (1 部署)	不適合品の調達実績があるが、やむを得ない理由によるものと認められる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ グリーン購入調達目標の意識の欠如。 ・ 消耗品予算節約のために価格の安さを優先した商品選定を行ったため。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ サービスミーティング等を活用しグリーン購入について周知啓発を行い、購入前に適合品の確認を徹底する。

エ 盛岡市行政活動環境配慮方針

(環境配慮目標の設定とその取組、環境関連法令の順守、公共工事における環境配慮、環境に負荷をかける緊急事態への対応)

環境に配慮した目標の設定とその取組、環境法令に関わる法令順守、公共工事における環境配慮、環境に関わる緊急事態への対応について、全庁的におおむね方針に沿って取り組まれていました。

5 良好な取組事例について

各部署において環境に配慮した工夫についても聞き取りをし、次のような全庁的に参考となるよい取組事例が挙げられました。

今後も各部署における取組を奨励し、情報収集を進めるとともに、全庁に周知することとします。

【省エネルギーの推進】

○燃料使用量の削減（施設）

- ・ 夏季の日射による熱負荷を低減するためブラインドを活用している。
- ・ 冬場は、窓硝子に断熱シートを貼り付け、床にはマットを敷き、外気を極力遮断して省エネに努めている。
- ・ 状況に合わせてボイラーとエアコンを切り替えながら利用している。

○燃料使用量の削減（自動車）

- ・ 公用車の荷物積み置きを禁止し、エコドライブを徹底している。

○電気使用量の削減

- ・ 部分消灯や照明の間引きを行い、消灯に努めている。

【省資源・ごみ削減・リサイクルの推進】

○水道水使用量の削減

- ・ マイボトル使用促進を行い、水道使用のエコに取り組んでいる。

○ごみ削減・適正処理・リサイクル推進

- ・執務室の整理整頓を行い、不要なものを処分・リサイクルした。
- ・施設利用者へのごみの持ち帰りを依頼する。

○用紙使用量の削減

- ・アプリTeamsを活用しファイルを共有することで、印刷枚数の削減に努めた。
- ・会議の議事録や記録簿の電子化、電子決裁による用紙使用量の削減に努めている。

【省エネ・再エネ機器・設備等の導入推進】

- ・建物のLED化を進めている。
- ・ペレットストーブを活用している。
- ・電気自動車を導入している。

【その他 業務の効率化による環境負荷の低減等】

- ・申請受付の電子化により作業効率を高めたほか、既存の印刷物を廃止した。
- ・執務室内の整理整頓を徹底することで、作業効率化を図っている。
- ・業務と環境に関連するオリジナルテキストを作成し職場研修を実施している。